

本書には下記のような誤りがありました。おわびして訂正いたします。

ページ	行や場所	修正前	修正後
前見返し	圧力の欄 2 行目 エネルギー・熱量・仕事の欄 7 行目	$\dots = 1.01325 \times 10^{-5} \text{ Pa}$ $\dots = 3.6 \times 10^{-6} \text{ J}$	$\dots = 1.01325 \times 10^5 \text{ Pa}$ $\dots = 3.6 \times 10^6 \text{ J}$
29	表 1-6 の「圧力」	$\text{kg}/(\text{m}/\text{s}^2) = \text{Pa}$	$\text{kg}/(\text{m} \cdot \text{s}^2) = \text{Pa}$
34	下から 5 行目	エネルギー出入りの…	エネルギーの出入りの…
37, 38	p.37 下から 1 行目 p.38 の 7 行目	高さ h mgh	高さ z mgz
38	下の例題の 2 行目	4.18kJ/kg	4.18kJ/(kg・K)
46	図 2-20	$m_1 \quad m_2$	$\dot{m}_1 \quad \dot{m}_2$
47	18 行目	\dot{W}_{12}	\dot{W}_{12}
47	20 行目	(開いた系, 単位時間・単位質量あたり)	(開いた系, 単位時間あたり)
48	式 2-22	$\dot{q}_{12} \quad \dot{w}_{12}$	$q_{12} \quad w_{12}$
48, 49	下から 1 行目と図 2-22	ΔU_{12}	ΔU
50	式 2-24 の説明	図 2-23 の	図 2-24 の
50	注 7	式 2-22 は…	式 2-21 は…
59	式 3-14	$v = \text{const.}$	$p = \text{const.}$
63	式 3-22, 3-23	du	u
70	下から 10 行目 分母の R の数値 下から 2 行目 下から 1 行目	286.99 $\dots = mc_v(T_2 - T_1) \dots (500 - 315.7)$ $\dots = 4.60 \text{ kJ}$	287.2 $\dots = mc_v(T_2 - T_3) \dots (315.7 - 500)$ $\dots = -4.60 \text{ kJ}$
71	3 行目 5 行目 表中 11 行目 12 行目	$\dots (315.7 - 500) = -4.60 \text{ kJ}$ …内部エネルギーを合計… 10.35 , 4.60 , -4.60 , 4.60 内部エネルギーは, … …その値は経路によらず…	$\dots (500 - 315.7) = 4.60 \text{ kJ}$ …内部エネルギー変化を合計… 1.15 , -4.60 , 4.60 , -4.60 内部エネルギー変化は, … …その変化量は経路によらず…
82	注 6	$\frac{2}{3}kT$	$\frac{3}{2}kT$

ページ	行や場所	修正前	修正後
108	7行目	…は、次のように…	…は、単位質量あたりの熱を q とすると次のように…
108	式 4-53, 4-54	δQ_{rev}	δq_{rev}
110	8行目	…，入流出した…	…，流入出した…
111	15行目	エントロピー	エンタルピー
117	問題 1 の 2 行目	2.26kJ/kg	2259kJ/kg
121	略解の(1)	0.84kJ/(kg・K)	0.84kJ/(kg・K)
122	例題中 5 か所	T_C	T_L
136	9行目と図 5-11	標準空気サイクル	空気標準サイクル
137	注 1 注 2	…容積一定…等容サイクル… …可燃性混気を…	…体積一定…等積サイクル… …可燃性混合気を…
153	図 5-18	$Q_H \quad h_2$	$\dot{Q}_H \quad h_4$
157	図 5-19 右図	S [J/kg]	S [J/K]
163	下から 3 行目	4-4-3 参照	4-4-4 参照
168	式 6-14	$m_v = \dots$	$m v = \dots$
168	式 6-15	$v = \frac{m_L}{m} v' = \dots$	$v = \frac{m_L}{m} v' + \dots$
169	下から 4 行目と 7 行目	q [J] δq [J]	q [J/kg] δq [J/kg]
171	式 6-21 式 6-22 16 行目	$m_h = \dots$ $m_s = \dots$ 湿り飽和蒸気	$m h = \dots$ $m s = \dots$ 湿り蒸気
173	8 行目	圧縮液	圧縮水
176	下から 7 行目	$v''_2 =$	$v_2 =$
177	問題 6	476.0kPa	476.10kPa
185	10 行目 (式 (6-29) の 2 行上の行)	…次式…	…ギブスの式… (側注に説明挿入) ギブスの式 この式は、式 4-72 で表されるギブスの式を作動流体の単位質量あたりで表現したものである。系内部での状態変化における各状態量の間に成り立つ関係を表しており、閉じた系であるか開いた系であるかということにかかわらず適用できる。
187	13 行目	…式 6-39 の…	…式 6-38 の…
187	式 6-38	h'_2	h'_b
188	3 行目	1.0×(3099.9－134.7)	1.0×(3097.38－134.83)

ページ	行や場所	修正前	修正後
188	下から 5 行目	比エンタルピー	比エントロピー
192	下から 1 行目	$h_1 = h_1'' =$	$h_1 = h_1' =$
195	下から 10 行目	…式 6-60 から…	…式 6-59 から…
199	2 行目	湿り飽和蒸気	湿り蒸気
199	4 行目	湿り飽和蒸気	湿り蒸気
208	注 8 の 3~4 行目	…熱発生が生じる。	…熱が生じる。
221	注 5 の 9 行目	$0\% \leq \varphi \times 100[\%]$	$0\% \leq \varphi \leq 100\%$
230	下から 12 行目	図 7-22	図 7-21
244	付表-2 の 0.01°C の s'' の値	9.15594	9.15549
249	3-1 ドリル問題 3	49.8m ³ /kg	49.8kg/m ³
249	3-2 ドリル問題 6	2.55MPa, 754K, -325J/kg	2.54MPa, 752K, -325kJ/kg
250	3 章演習問題の 5	-411kJ	-410kJ
250	4-1 ドリル問題 2	3.5J	3.5kJ
250	4-3 ドリル問題 10	kJ/(kg·K) (2 カ所)	kJ/K
250	4 章演習問題 2	4.0×10 ⁵ kW	400MW
250	4 章演習問題 4 の (3)	Q_H, W (2 カ所)	\dot{Q}_H, \dot{W}
250	5-3 ドリル問題 10 の(2)	$p_3 = 6629\text{kPa}$	$p_3 = 6.63\text{MPa}$
250	5-4 ドリル問題 6 の(1)	667K	$T_3 = 1447\text{K}, T_4 = 667\text{K}$
251	5 章演習問題 1	右を追加する	$T_2 = \sqrt{T_3 T_1}, T_4 = \sqrt{T_3 T_1},$
251	6-1 ドリル問題 5	0.0198	0.01908
251	6-1 ドリル問題 10	520kJ, 1895.0kJ/kg	521kJ, 1894kJ/kg
251	6-3 ドリル問題 1	20.2kW	20.1kW
251	6 章演習問題 9	0.405	0.404